

歴史のあるまちと屋根神様

ターゲット

歴女とオタワ

市内に20数ヶ所ある屋根神様がなぜ屋根に祀られたかは諸説あり。その理由を考え、5ヶ所の神様とまちを散策します。



① ためき 石原印刷の裏



変わったためきの石像。
いつからそこにいますか？

② 屋根神様 富永さんの南



屋根から降りた屋根神様。
石の上は掘り取れたら屋根神様が落ちてきた。

③ 屋根神様 天王通1丁目
あだち豆腐店の隣



屋根から降りた屋根神様。
屋根から降り、鎮座している神様で、分かりやすい場所にある。

④ 浦方町 屋根神様



屋根の上にある屋根神様。
静かな小路にあり、小さめの気品ある

⑤ 車河戸の松並木



天王祭りの舞台の一つ。松並木が美しい。
尾張津島天王祭りの舟の屋台が、5つの屋台島にあり、松並木、車河戸と一体化している。

⑥ 町家



隠れた場所に町家あり
黒を基調としたうだつのある町家。
うだつのある黒が光る町家です。

⑦ ヨネ・ノグチの生家 蟻田酒店



世界的詩人の生家。酒店の隣である。
世界的な詩人がここから。

⑧ 屋根神様 三菱荘
舟戸町 在場町辺り



屋根の上にある屋根神様。
見事な書院づくりの上にある神様。

⑨ 造り酒屋 長珍酒造



本町筋にあるまちの造り酒屋。
津島の名酒2件のうちの1件です。

⑩ 屋根神様 渡邊家住宅



本町筋にある稚児門のある家の屋根神様。
素晴らしい町家にある神様。
何故こんなにきれいなのでしょうか？

作成: 津島町まちづくり委員会
村瀬 義一、田中 克典